

## JGN II イベント利用報告書

### 1. イベント名

「東海JGN II 遠隔コミュニケーション技術シンポジウム」(イベント番号:240)

### 2. 申請者

東海総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

### 3. イベントの概要

#### (1)目的

近年の遠隔コミュニケーション技術を俯瞰し、その現状把握と将来展望を参加者と共有することを目的に開催する。

遠隔コミュニケーション技術に関する講演及び遠隔コミュニケーション技術を代表する各界の関係者が参加して、ディスカッションを行う。

#### (2)主催者等

主催:総務省東海総合通信局、東海 JGN II 推進協議会

後援:独立行政法人情報通信研究機構、静岡県立大学

#### (3)日時

平成19年11月21日(水) 13:30～17:00

#### (4)場所

メルパルク名古屋 2階 平安の間

#### (5)内容

□講演:「未来の電話 t-Room と JGN2 への期待」

NTTコミュニケーション科学基礎研究所 主任研究員 平田 圭二氏

□講演:「ユビキタスネットワーク技術の進展とテレワーク」～テレワーク人口倍増に向けて～

総務省 情報通信政策局 情報流通高度化推進室 室長 藤本 昌彦氏

□パネルディスカッション

テーマ:「遠隔コミュニケーション技術」～ネットワークを使ってどこまで出来るか～

コーディネータ:名古屋大学大学院工学研究科 准教授 河口 信夫氏

パネリスト:NTTコミュニケーション科学基礎研究所 主任研究員 平田 圭二氏

総務省 情報通信政策局 情報流通高度化推進室 室長 藤本 昌彦氏

ポリコムジャパン株式会社 代表取締役社長 奥田 智巳氏

シスコシステム合同会社 シニアシステムエンジニア 早川 浩平氏

岩手県立大学ソフトウェア情報学部 准教授 橋本 浩二氏

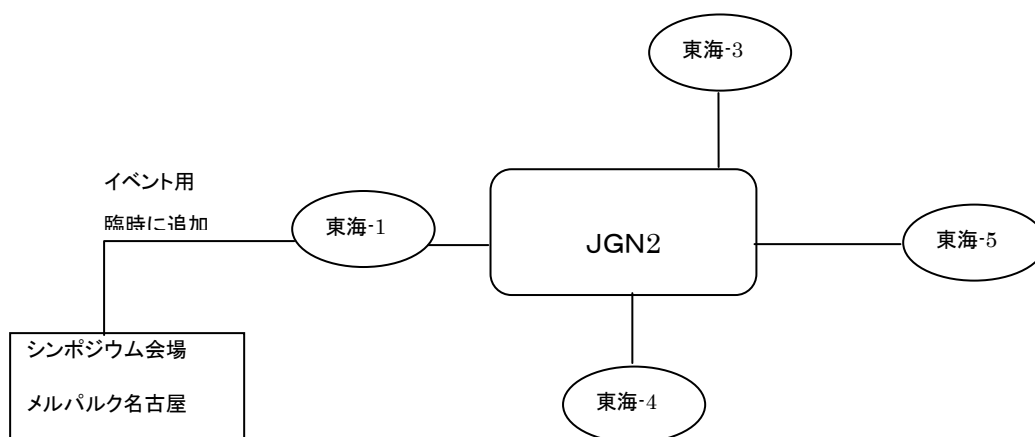
#### 4. JGN II 利用の概要

シンポジウム会場(メルパルク名古屋)の様様を、東海基幹通信網構成拠点(NTT熱田局)を経由して東海管内 JGN II アクセスポイントであるソフトピアジャパン、静岡県立大学、及び三重県立看護大学にハイビジョン映像等を配信した。

サテライト会場となっている静岡県立大学の様様をシンポジウム会場と双方向でハイビジョン映像及び音声で配信。

三重県立大学へはシンポジウム会場のハイビジョン映像及び音声を配信。

ソフトピアジャパンは、シンポジウム会場のハイビジョン映像及び音声を配信及びソフトピアジャパンの音声のみをシンポジウム会場へ配信。



#### 5. 参加人数

シンポジウム会場(メルパルク名古屋)・・・83名

サテライト会場(静岡県立大学)・・・18名

#### 6. 実施の評価

ほぼ当初予定どおりの参加申込みがあり、また参加申込者の参加率はかなり高かった。

当日は、事前予約なしでの参加者もあり、途中退席はほとんどなく参加者は最後まで講演やパネルディスカッションを熱心に聞き入っていた。

これは、当該シンポジウムのサブテーマでもある「遠隔会議の可能性」について、自社において遠隔コミュニケーションツールとしてのテレビ会議システムを導入しているもしくはこれから導入しようとしている参加者が、どうすればシステムを効率的に利用することができるかといった問題意識を潜在的にもっていたためと思料される。

また、講演者やパネラーは、知識も豊富で話し方が上手かったことも、参加者が最後まで参加した理由と思料される。

シンポジウム全体で見た場合、かなり質の高いものとなった。

パネルディスカッションのコーディネータである河口氏については、東海 JGN II 推進協議会の利用促進部会長であり、パネルディスカッションの冒頭挨拶で、JGN II についての概要説明と当日の回線構成及び JGN II 利用促進についてアピールした。

当該シンポジウム会場と東海基幹通信網構成拠点 (NTT熱田局) を接続する回線使用について、予算の都合上、当該シンポジウム前日と当日しか確保することができなかったため、JGN II の接続試験もシンポジウム前日にしか実施できなかったが、回線トラブルもなく、無事終えることができた。

## 7. 開催模様(写真)



配信映像撮影用カメラ



シンポジウム会場 正面



主催者挨拶:東海 JGN II 推進協議会会長 渡邊豊英氏(左)と東海総合通信局 緒方 康裕氏



講演:

「未来の電話 t-Room と JGN2 への期待」  
平田 圭二氏

講演:

「ユビキタスネットワーク技術の進展とテレワーク」  
藤本 昌彦氏



パネルディスカッション

